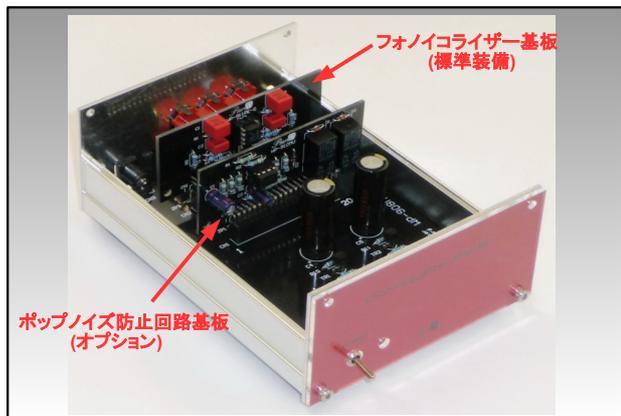


フォノイコライザーアンプ組立キット WP-EQ01

組立説明書

Ver.1



- ・MM型カートリッジの出力をラインレベルまで増幅し、合わせて「RIAA」補正を行います
- ・レコードプレーヤーとアンプの間に接続して使用します
- ・DC24VのACアダプター(別売)が必要です
内蔵のアナログ電源回路で±12Vに変換します
- ・基板は組立完成済み。ハンダ付け不要です。

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●主な仕様

- ・回路形式 NF型
- ・入力抵抗 47KΩ
- ・適合カートリッジ MM型 (MC型を使用されるときは昇圧トランスが必要です)
- ・使用IC MUSES 8920
- ・ゲイン 1KHzにて58倍(35db) 負荷抵抗10KΩ
- ・RIAA偏差 1db以内
- ・電源 DC24V(許容電流0.5A以上のAC アダプターを推奨)
- ・外形寸法 幅110mm 高さ60mm 奥行き150mm(突起部除く)
- ・重量 580g

●必要な工具

- ・プラスドライバー No-1
- ・六角レンチ 2.5mm(M3用)

●お断り

- ・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合がありますをあらかじめご了承ください。
- ・本製品は組立キットです。製作作業中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
- ・完成品でない製品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。
完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
- ・本製品は機器への組込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また、本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元：共立電子産業株式会社 共立プロダクツ事業所

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●回路図

[マザーボード基板]

非公開

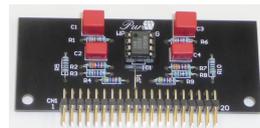
商品に付属の説明書には記載されています

[フォノイコライザー基板]

非公開

商品に付属の説明書には記載されています

●このキットに含まれるパーツ



着せ替えパネル 1枚

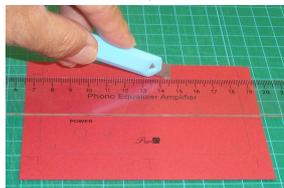


●組立て方

①「着せ替えパネル」を作ります



- ・「着せ替えパネル」の上に「アクリルパネル」を置きます
- ・「アクリルパネル」の穴位置と「着せ替えパネル」の印刷位置が合うようにします
- ・外周と丸穴6カ所を鉛筆などでマーキングします



- ・カッターナイフで外周をカットします
- 少し小さめにカットするのがコツです



- ・丸穴をカットします(6カ所)
- 少し大きめにカットするのがコツです

「着せ替えパネル」はサンプルが1枚付属していますが、パソコンと色画用紙でお好きなデザインのパネルを制作できます

お気に入りの写真をはさんだり、手書き文字にするのも自由自在 世界にひとつのパネルをつくりましょう
気分にあわせてカンタンに交換できますので「着せ替えパネル」と命名しました

②「ゴム足」を取付けます



シールをはがして



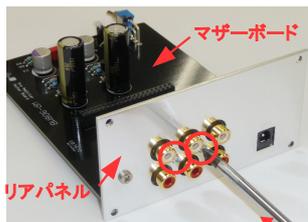
四隅に貼り付けます

「アルミケース」は同じものが2個入っていますが、どちらを使用してもOKです

③「マザーボード」に「リアパネル」をネジ止めします



保護シールをはがします



- ・「マザーボード」のRCAジャックにネジ止めします(2カ所)
- ・「RCAジャック固定ネジ」(M2,6×8)を使用します
- 少しガタつく程度の「ゆるめ」にしておきます

④「マザーボード」を「アルミケース」のスリットに挿し込みます



・「ゴム足」を貼り付けた方の「アルミケース」を使用します

「アルミケース」のスリット(溝)

⑤「リアパネル」を「アルミケース」にネジ止めします(2カ所)



短い方のネジ(M3×6mm)を使用します



・ゆるめにしていた「RCAジャック固定ネジ」を締め付けます (2カ所)

⑥「フロントパネル」を「アルミケース」にネジ止めします



・「フロントパネル」と「着せ替えパネル」と「アクリルパネル」の3枚を重ねてネジ止めします(2カ所)

長い方のネジ(M3×10mm)を使用します

六角レンチ(2.5mm)

⑦「フォノイコライザー基板」を「マザーボード」に取付けます



・「基板」の中央部をつまんでまっすぐに挿し込みます

「CN2」スロットに挿し込みます(リアパネルに近いほうのスロット)

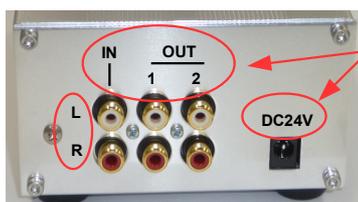
基板のパーツが正面(フロントパネル)の方を向くように

(基板の数字①②とマザーボードの数字①②を合わせてください)

⑧もう一枚の「アルミケース」を被せてネジ止めすれば完成です



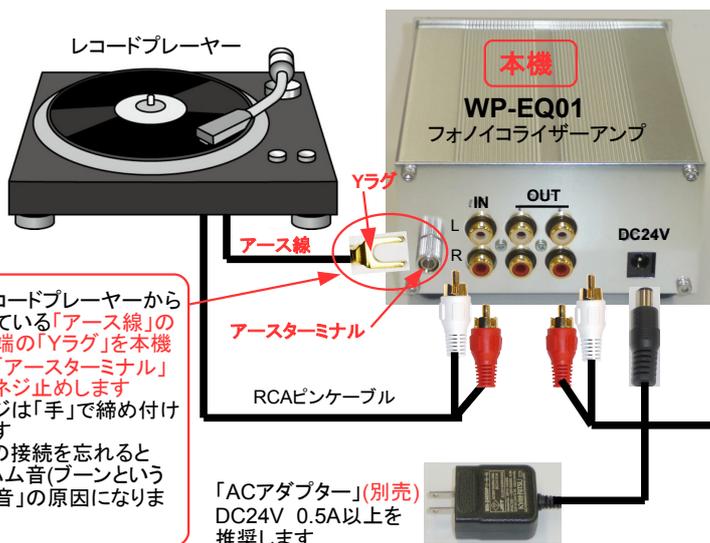
・「フロントパネル」には長いネジ(M3×10mm)を、リアパネルには短いネジ(M3×6mm)を使用します



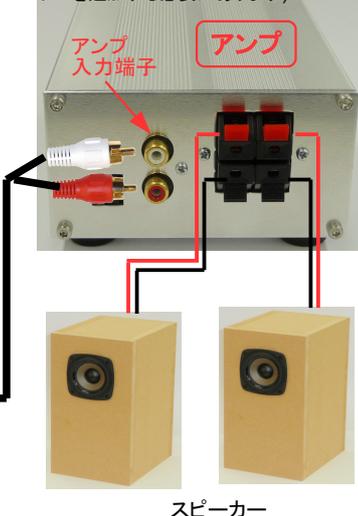
「リアパネル」には油性フェルトペンなどでマーキングをしておくと配線のときに迷うことがなくなります

*出力(OUT)は「2系統」あります(並列) どちらの端子を使用してもOKです

●「レコードプレーヤー」など他の機器との接続のしかた



●自作アンプなどで見かける「DCアンプ」には接続しないで下さい(DCカット用のコンデンサーを追加する必要があります)



●「オプション基板」のご紹介



ポップノイズ防止回路基板完成品 WP-910MU

マザーボードの「CN1」スロットに挿入します
電源ON-OFF時のポップノイズからスピーカーを保護します

